

学校目標 「やる気いっぱい やさしさいっぱい 元気いっぱい 蒔田っ子」



まいいた

令和3年度

6月号

令和3年5月31日

<http://www.educity.yokohama.jp/sch/es/maita/>

かいこう記念日

副校長 千野 正博

衣替えの時季を迎え、道行く人々の服装にも夏らしさを感じられるころとなりました。しかし、服装に反して、マスクが手放せない状況が続いています。緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の解除後も、当分の間、マスクが外せるようにはならないと思いますが、熱中症に配慮をしつつ引き続き予防のための対策を行っていただければと思います。

さて、6月は本校にとって、かいこう記念日が2日続くというスペシャルな月です。6月1日は、本校の開校記念日です。いよいよ70周年を迎えます。本来ならば、式典をはじめ、盛大に行いたいところですが、コロナ禍という状況下では、大変難しいのが実情です。そんな状況ではありますが、蒔田小学校の70周年を記念していこうと様々な行事を企画しています。すでに昨年度卒業生が図案化した横断幕が円形校舎に飾ってありますが、航空写真の撮影は、天候の関係で6月に延期されましたが、集合写真の撮影を行いました。(HPに掲載されていますので、そちらをご覧ください)



開港記念日の給食のメニューには、独自献立として海苔がつきます。その海苔の包みには、児童が70周年を記念して作成したキャラクターがカラープリントされる予定です。誤ってキャラクターを切ってしまうないように、今からドキドキしています。

蒔田小学校といえば、円形校舎ですが、1959年(昭和34年)に完成して以来、すでに60年を超えています。夏には電気関係の工事を予定しています。あちらこちらにがたが来ていますが、神奈川県内に残る唯一の円形校舎(関東圏内でも5棟程度)ですので、大切に使用していきたいです。今後も、3密を避けつつ、70周年を祝っていきたいと考えています。

6月2日は、開港記念日です。横浜開港162年。1859年7月1日(旧暦6月2日)に開港したことが由来になっています。学校では、同時期に開港した、神戸、新潟、函館とは一線を画し、開港100周年の頃から休校日となっていて、開港記念式で横浜市歌(開港50周年を記念して作成 作詞: 森林太郎(森鷗外) 作曲: 南能衛)を歌うのが、通例となっています。最近



は、授業時数の確保などの制約から式の時間が短くなる傾向にあります。また、昨年度は、異例とも言える授業日となりました。しかしながら、横浜市民の開港における思いは強く、学校で歌った横浜市歌を大人になっても口ずさむことができます。開港記念日と検索すれば、他にも都市があるにもかかわらず、横浜と出てきます。横浜の開港に対する思い入れの深さを物語っています。本校では、6月3日に開港記念式を行い、お祝いしたいと思います。